

令和元年 12 月 9 日

四国地区博物館等施設  
各館（園）長 殿

全国科学博物館協議会  
理事長 林 良 博

全国科学博物館協議会 令和元年度第 2 回総会及び  
第 27 回研究発表大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

全国科学博物館協議会（理事長：独立行政法人国立科学博物館長 林良博）では、年 2 回総会を開催し、議事のほかに各種研修事業の報告や博物館行政の現状説明、博物館・科学館を取り巻く時宜的な話題提供を行っております。また、各加盟館園職員の事例・研究発表と議論の場として研究発表大会も開催しております。

令和元年度は令和 2 年 2 月に、オーテピア・高知みらい科学館を会場として第 2 回総会および第 27 回研究発表大会を開催する運びとなりました。つきましては、近隣の博物館施設の方々にもよろしければご参加いただき、館種を問わず博物館施設の課題の共有や交流を深める機会とすることができればと考え、この度ご案内をお送りさせていただきます。会場の関係で 10 名程度の募集となりますが、全国科学博物館協議会ならびに加盟館園を知っていただき、交流や連携のきっかけとなれば幸甚です。

本件問い合わせ先：

全国科学博物館協議会事務局

（国立科学博物館 連携推進・学習センター 連携推進課）

濱田、南部

TEL:03-5814-9863/FAX:03-5814-9898/Email:info@jcsn.jp

全国科学博物館協議会 HP <http://jcsn.jp/>

令和元年度第2回全国科学博物館協議会理事会・総会  
及び第27回研究発表大会 開催要項

1. 趣 旨 科学系博物館に共通する課題や各館の活動成果について発表及び協議し、学芸員等博物館専門職員の活動の一層の充実に資する。
2. 期 日 令和2年2月13日(木)・14日(金)
3. 主 催 全国科学博物館協議会、高知みらい科学館、一般財団法人全国科学博物館振興財団
4. 会 場 オーテピア・高知みらい科学館 (高知県高知市追手筋 2-1-1)
5. テーマ 「博物館の社会的役割を考える～持続可能性の視点から」
6. 日 程 ※時間、内容は状況に応じ変更する場合があります

2月13日(木).....令和元年度第2回総会、懇親会

**\*13日(木)は総会の議事終了後、14:30(予定)以降のプログラムにご参加いただけます**

14:15～ 受 付 【オーテピア4階 ホール】

14:30～14:50 全国科学博物館協議会海外科学系博物館視察研修報告

14:50～15:30 ICOM 京都大会 2019 参加報告

15:30～15:50 文化庁博物館振興施策等概要説明

15:50～16:10 《 休 憩 》

16:10～17:00 講演「科学館が地域社会に果たす役割」

高知みらい科学館 館長 高橋信裕

「持続可能な地域科学館を目指す取り組み」 同学芸員 岡田直樹

18:00～19:30 懇 親 会 【高知サンライズホテル(予定)】

2月14日(金).....第27回研究発表大会 **\*14日(金)は終日ご参加いただけます**

(9:00～大会受付)

9:30～ 9:35 開会挨拶

9:40～11:30 事例発表(分科会形式 詳細は別紙) ※適宜休憩

11:30～12:00 ポスターセッションコアタイム

12:00～13:00 《 昼食・休憩 》※維持会員からの情報提供

13:00～14:20 事例発表(分科会形式 詳細は別紙) ※適宜休憩

14:30～14:45 総 括

14:45～ 自由見学(閉館 20:00)

※15:15 から5階科学館にてプラネタリウムをご覧ください(放映時間約45分、無料)。一般向け投映(16:15から、17:45から、19:15から)をご覧くださいには大人1名500円のチケット購入が必要です。

7. 参加費 一人1,000円(資料代)

懇親会は別途一人4,500円 ※いずれも受付時にお支払いをお願いいたします

## 第27回研究発表大会

大会テーマ:博物館の社会的役割を考える～持続可能性の視点から

### 口頭発表詳細

日 時 : 令和2年2月14日(金) 9:30～14:45

【会場A】(オーテピア4階 ホール)

- 9:40～ 研究発表① 気象災害の軽減に向けて  
〔磐梯山噴火記念館 佐藤 公〕
- 10:00～ 研究発表② 福島県における人材育成科学講座の事例報告  
〔福島県環境創造センター 淵上 修平〕
- 10:20～ 研究発表③ 教員有志と科学館・自然史系博物館の協力による地学普及イベント  
「こどものためのジオ・カーニバル」の紹介  
〔大阪市立自然史博物館 石井 陽子〕
- 10:40～10:50 《 休 憩 》
- 10:50～ 研究発表④ 科学館の展示と日常を繋ぐフィールドワークとサイエンスナビへの  
情報集積が可能にする深化し続ける展示  
～フィールドワーク「水を知る旅に出よう」を例に～  
〔福岡市科学館 針谷 亜希子〕
- 11:10～ 研究発表⑤ 水草調査を通じた地域連携に果たす博物館の社会的役割  
〔千葉県立中央博物館 林 紀男〕
- 11:30～12:00 《 ポスターセッションコアタイム 》
- 12:00～13:00 《 昼 食 ・ 休 憩 》
- 13:00～ 研究発表⑥ 国立科学博物館による「博物館ネットワークによる未来へのレガシー  
継承・発信事業」の成果とこれから  
〔国立科学博物館 小川 達也〕
- 13:20～ 研究発表⑦ 地方都市における科学館の役割のモデリング  
～DBO方式のリニューアルを通じた一考察～  
〔浜松科学館 藤江 亮介〕
- 13:40～ 研究発表⑧ 科学館における有償ボランティアの導入と課題  
—福岡市科学館サイエンスキャストを例に—  
〔福岡市科学館 龍興 彩香〕
- 14:00～ 研究発表⑨ MDPPと自然史系博物館の将来の機能  
〔大阪市立自然史博物館 佐久間 大輔〕
- 14:20～14:30 《 休 憩 》
- 14:30～14:45 《 総 括 》

【会場B】(オーデピア4階 研修室)

- 9:40～ 研究発表① 生物多様性をテーマにした科学教室実施について  
〔東京工業大学博物館 宮前 知佐子〕
- 10:00～ 研究発表② 誰もが質の高い教育を受けられる社会を目指して  
〔はまぎん こども宇宙科学館 吉武 聡史〕
- 10:20～ 研究発表③ 教員を対象にしたSDGs研修の実施  
〔千葉県立中央博物館 平津 知宏〕
- 10:40～10:50 《 休 憩 》
- 10:50～ 研究発表④ 持続可能な社会における科学系博物館の新たな使命  
～サイエンスリテラシーの向上を目指して～  
〔千葉市科学館 後藤 美月、新 和宏〕
- 11:10～ 研究発表⑤ 外来生物問題をどのように伝えるのか？地域博物館の取り組み  
〔神奈川県立生命の星・地球博物館 加藤 ゆき〕
- 11:30～12:00 《 ポスターセッションコアタイム 》
- 12:00～13:00 《 昼 食 ・ 休 憩 》
- 13:00～ 研究発表⑥ 伝える<sup>すば</sup>術を磨く～展示解説のあり方に関する考察～  
〔神奈川県立生命の星・地球博物館 大島 光春〕
- 13:20～ 研究発表⑦ 伝統知と先端知が交わる知の交差点を目指して  
～東京農工大学科学博物館の新たな試み～  
〔東京農工大学科学博物館 棚橋 沙由理、齊藤 有里加〕
- 13:40～ 研究発表⑧ 地質標本館が伝える、人・地形・地質の関わり  
〔地質標本館 森田 澄人〕
- 14:00～ 研究発表⑨ 「生物多様性情報の利用：世界の潮流と日本の現状」  
〔国立科学博物館 細矢 剛〕
- 14:20～14:30 《 休 憩 》
- 14:30～14:45 《 総 括 》

ポスターセッション詳細

コアタイム時間 : 令和2年2月14日(金) 11:30~12:00

【会場】(オーテピア5階 高知みらい科学館 サイエンススクエア)

海の保全活動団体と連携した科学館ならではの取り組みについて

[福岡市科学館 板垣 早織]

「出会いの場」であり続ける展示室 ー展示交流ってなに?から10年ー

[滋賀県立琵琶湖博物館 中村 久美子、北村 美香]

「かはくのモノ語りワゴン」における外国語、障害者対応の取り組み

[国立科学博物館 相沢 紗百合、志津田 加奈子、園山 千絵]

宇宙素粒子系基礎科学の“聖地”からの多角的な発信

[ひだ宇宙科学館カミオカラボ 高知尾 理]

社会のニーズに寄り添う公開天文台 ～南阿蘇ルナ天文台の取り組み～

[南阿蘇ルナ天文台 宮本 孝志、武藤 祐子]

来館者とともに街に出て館内の展示を更新「サイエンススポット」を蓄積する一連の取り組み

[福岡市科学館 藤瀬 雅子]

## 参加申込用紙

2月13日(木) 14:30～ 令和元年度第2回全国科学博物館協議会総会（オーテピア・高知みらい科学館）

2月13日(木) 18:00～ 懇親会（高知サンライズホテル）

2月14日(金) 9:30～ 第27回全国科学博物館協議会研究発表大会（オーテピア・高知みらい科学館）

**申込期限 : 令和2年1月24日(金) 必着**

館・施設名		代表者職氏名	
本件担当者 連絡先	(所属部署) TEL:	(氏名) FAX:	Email:

参加を希望される方の氏名、参加希望セッションについて下記にてお知らせください。

役職	氏名	参加を希望されるセッション	備考
		<input type="checkbox"/> 総会 (2/13 14:30～) <input type="checkbox"/> 懇親会 (2/13 18:00～) <input type="checkbox"/> 研究発表大会 (2/14 9:30～) <input type="checkbox"/> 領収書希望 →右に宛名を記載 (参加費 1,000 円/懇親会費 4,500 円)	宛名( )
		<input type="checkbox"/> 総会 (2/13 14:30～) <input type="checkbox"/> 懇親会 (2/13 18:00～) <input type="checkbox"/> 研究発表大会 (2/14 9:30～) <input type="checkbox"/> 領収書希望 →右に宛名を記載 (参加費 1,000 円/懇親会費 4,500 円)	宛名( )
		<input type="checkbox"/> 総会 (2/13 14:30～) <input type="checkbox"/> 懇親会 (2/13 18:00～) <input type="checkbox"/> 研究発表大会 (2/14 9:30～) <input type="checkbox"/> 領収書希望 →右に宛名を記載 (参加費 1,000 円/懇親会費 4,500 円)	宛名( )

申込み方法 本紙を FAX かメールにて下記宛にお送りください。

[宛先] 全国科学博物館協議会事務局（国立科学博物館 連携推進課）南部・片波見

Email : info@jcs.jp      FAX : 03-5814-9898